

科目名	サッカーコーチ論3							年度	2026
英語科目名	Soccer Coach Theory 3							学期	前期
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 サッカーコース 2年次	必/選	必	時間数	15	単位数	1	種別※	講義
担当教員	八重樫		教員の実務経験	有	実務経験の職種		クラブチームにてサッカー コーチとして従事		

【科目の目的】

1年次で獲得とした知識や理解をより深く掘り下げ、子供の視点や目線に立った指導が行えるよう、考えられるようにしていく。そして、後期開催されるCライセンスコーチ取得に向けての準備も合わせて行う。

【科目の概要】

コーチ、戦術、メンタル、フィジカル、オフザピッチなどサッカーに関わる分野を幅広く学びます。

【到達目標】

- A. Cライセンスコーチ受講について1が理解できる、説明できる
- B. 戦術的ピリオダイゼーション、インテンシティについて理解できる説明できる
- C. U-12年代のゲーム分析について理解できる説明できる
- D. 個人戦術とグループ戦術について理解できる、説明できる
- E. 子供との信頼関係構築について理解できる、説明できる

【授業の注意点】

遅刻、欠席の際、教員室へ電話連絡を授業前に入れ担当教員へその旨を伝えること。授業時間数の4分の3以上出席しない者は期末試験が受けることができない。筆記用具を持参すること。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力
到達目標 A	Cライセンスコーチ受講について理解できる、説明できる		Cライセンスコーチ受講について理解できる		Cライセンスコーチ受講について理解できない
到達目標 B	戦術的ピリオダイゼーション、インテンシティについて理解できる説明できる				戦術的ピリオダイゼーション、インテンシティについて理解できない
到達目標 C	U-12年代のゲーム分析について理解できる説明できる		U-12年代のゲーム分析について理解できる		U-12年代のゲーム分析について理解できない
到達目標 D	個人戦術とグループ戦術について理解できる、説明できる		個人戦術とグループ戦術について理解できる		個人戦術とグループ戦術について理解できない
到達目標 E	子供との信頼関係構築について理解できる、説明できる		子供との信頼関係構築について理解できる		子供との信頼関係構築について理解できない

【教科書】

日本サッカー協会公認指導教本、DVDなど

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

期末テストの実施、授業の出席数及び授業態度で評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		サッカーコーチ論3			年度	2026
英語表記		Soccer Coach Theory 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	C級ライセンスコーチ受講に向けて①	Cライセンスコーチ受講内容が理解できる	1 コーチングとは	コーチングについて更に理解できる	3	
			2 プレゼンテーション	プレゼンテーションについて理解できる		
			3 アピアランス	アピアランスについて理解できる		
2	戦術的ピリオダイゼーションについて①	戦術的ピリオダイゼーションについて理解できる	1 期分けとは	期分けについて理解できる		
			2 戦術的とは	戦術的な考え方を理解できる		
			3 プレーの原則とは	プレーの原則を理解できる		
3	戦術的ピリオダイゼーションについて②	戦術的ピリオダイゼーション②について理解できる	1 トレーニングの目的とは	トレーニングの目的について理解できる		
			2 ゲームモデルとは	ゲームモデルについて理解できる		
			3 能力と育成構造とは	能力と育成構造について理解できる		
4	インテンシティについて	インテンシティについて理解できる	1 戦術的なインテンシティ	戦術的なインテンシティについて理解できる		
			2 フィジカル的なインテンシティ	フィジカル的なインテンシティについて理解できる		
			3 いつ、どこで行うか	いつどこで発揮するか理解を深めることができる		
5	U-12年代のゲーム分析について	U-12年代のゲーム分析について理解できる	1 この年代の分析とは	U-12年代を分析する際の留意点が理解できる		
			2 功罪について	U-12年代分析の功罪の理解を深めることができる		
			3 フィードバックの分量について	フィードバック分量について理解を深めることができる		
6	個人戦術とグループ戦術について	個人戦術とグループ戦術について理解できる	1 個人からグループ戦術へ	個人戦術からグループ戦術への発展が理解できる		
			2 攻撃のグループ戦術(3人称)	攻撃のグループ戦術3人称が理解できる		
			3 守備のグループ戦術(3人称)	守備のグループ戦術3人称が理解できる		
7	子供との信頼関係構築について	子供との信頼関係構築について理解できる	1 スポーツハラスメントについて	スポーツハラスメントについて理解できる		
			2 傾聴する	傾聴について理解できる		
			3 多様性について	多様性について理解できる		
8	指導実践についての考察	指導実践について理解を深めることができる	1 ゲームフリーズ1	ゲームフリーズ1について理解を深めることができる		
			2 コミュニケーションスキル1	コミュニケーションスキル1について理解を深めることができる		
			3 デモンストレーション1	デモンストレーション1について理解できる		
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等